

『消防設備士第4類 令和4年下巻』  
 に関するお詫びと訂正のご案内

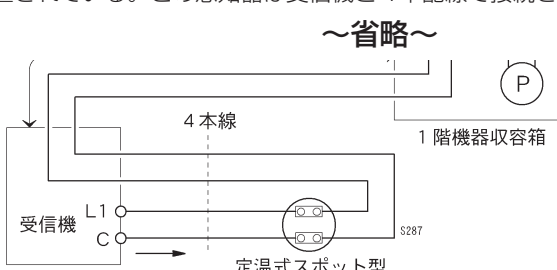
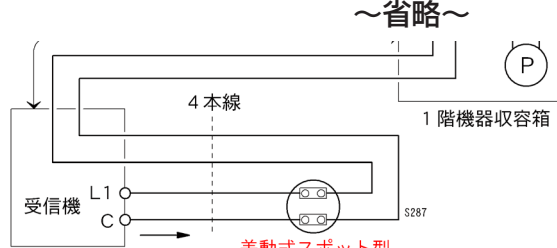
『消防設備士第4類 令和4年下巻』の内容について誤りがありましたことを、心よりお詫び申し上げます。以下の通り訂正致しますので、お手持ちの本書に加筆訂正をお願い致します。

ご迷惑をおかけ致しまして誠に申し訳ございません。

よろしくお願ひ申し上げます。

初 版

<p>P239 (追加)</p> <p>更新： [2023.02]</p>	<p>正</p>	<p>▶空気管式の設置例5</p> <p style="text-align: center;">～省略～</p> <p>更新： [2023.02]</p>
<p>P239 (追加)</p> <p>更新： [2023.02]</p>	<p>正</p>	<p>▶空気管式の設置例6</p> <p style="text-align: center;">～省略～</p> <p>更新： [2023.02]</p>

<p>P333</p> <p>▶▶正解&amp;解説</p>	<p>誤</p>	<p>▶▶正解&amp;解説.....</p> <p>◇系統図によると、受信機と1階機器収容箱の間に定温式スポット型感知器（1種）が配置されている。この感知器は受信機と4本配線で接続されている。このため、受信</p> <p style="text-align: center;">～省略～</p> 
<p>更新： [2023.05]</p>	<p>正</p>	<p>▶▶正解&amp;解説.....</p> <p>◇系統図によると、受信機と1階機器収容箱の間に<b>差動式</b>スポット型感知器（1種）が配置されている。この感知器は受信機と4本配線で接続されている。このため、受信</p> <p style="text-align: center;">～省略～</p> 
<p>P96 【1】</p> <p>更新： [2023.11]</p>	<p>誤</p>	<p>【1】下の図は、防火対象物の平面図を示したものである。自動火災報知設備の警戒区域の数は、法令上いくつ以上必要となるか、それぞれ答えなさい。（電光式分離型感知器の場合を除く。）ただし、この防火対象物は、いずれも主要な出入口からその内部を見通すことができないものである。</p>
	<p>正</p>	<p>【1】下の図は、防火対象物の平面図を示したものである。自動火災報知設備の警戒区域の数は、法令上いくつ以上必要となるか、それぞれ答えなさい。（<b>光電式</b>分離型感知器の場合を除く。）ただし、この防火対象物は、いずれも主要な出入口からその内部を見通すことができないものである。</p>

※ 252 ページの訂正内容を、お手持ちの書籍に反映されたい場合は、以下を切り取り、該当箇所に貼り付けてください。

